

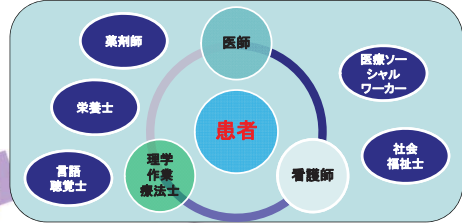
当院における 愛媛脳卒中地域連携パスの 運用と実際

愛媛大学医学部附属病院
OSCU 井上美紀
2号館4階病棟 上原雅代

1

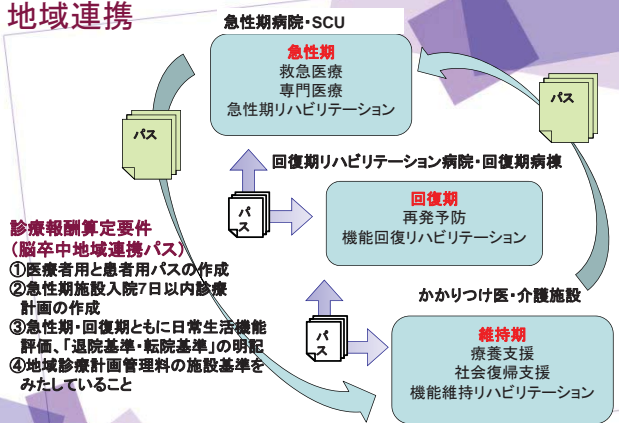
SCU(脳卒中集中ケアユニット)

- 特定入院管理料(5,711点) 発症から14日を
限度に算定可能な脳卒中専門病棟
- 対象疾患: 脳梗塞・脳出血・くも膜下出血
(入室患者のおおむね8割以上)
- 人員基準: 専任の医師1人・看護師(3:1)・専任の理学または
作業療法士1人



2

地域連携



3

愛媛脳卒中地域連携パス 愛媛大学附属病院脳卒中ケアユニット(SCU)

- H20年2月「愛媛脳卒中シームレス研究会中予地区作業部会」で統一の連携パスとして承認
→当院HCU/CCU内で使用開始になる
- H20年6月、HCU/CCU内の3床をSCU加算病床として、承認され稼働開始
→H22年10月、脳外科病棟同一階に移設 看護師スタッフ数6名
SCUカンファレンス: 毎週1回参加者(医師・看護師・リハビリテーション部・医療福祉支援センタースタッフ等多職種)

4

愛媛脳卒中地域連携パス 愛媛大学附属病院脳卒中ケアユニット(SCU)

紙ベースでの運用



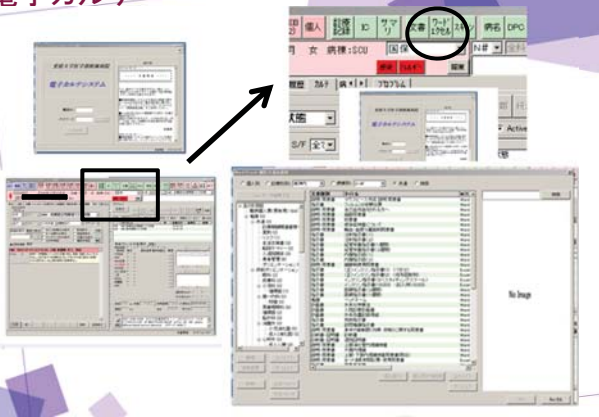
愛媛脳卒中地域連携パス 愛媛大学附属病院脳卒中ケアユニット(SCU)

電子カルテ上での運用 SCUカンファレンス



5

電子カルテ



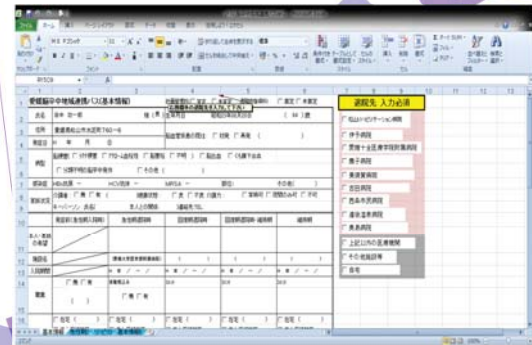
愛媛脳卒中地域連携パス(患者用)

項目	施設A	施設B	施設C	施設D
目的	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。
対象者	脳卒中発症後、回復期を必要とする患者。	脳卒中発症後、回復期を必要とする患者。	脳卒中発症後、回復期を必要とする患者。	脳卒中発症後、回復期を必要とする患者。
実施期間	2021年10月1日～2022年3月31日	2021年10月1日～2022年3月31日	2021年10月1日～2022年3月31日	2021年10月1日～2022年3月31日
実施場所	施設A	施設B	施設C	施設D
実施内容	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。

愛媛脳卒中地域連携パス(患者用)

項目	施設A	施設B	施設C	施設D
目的	2月7日	2月14日	2月21日	2月28日
経過	発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。
治療方法と目標	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。	脳卒中発症から回復までの一貫したケアを提供し、患者のQOLを向上させる。
検査	CT, MRIなど	患者さんの状態などに応じて、CT, MRI, SPECTなどの検査を行います。	患者さんの状態などに応じて、CT, MRI, SPECTなどの検査を行います。	患者さんの状態などに応じて、CT, MRI, SPECTなどの検査を行います。
薬剤	常用薬・中止薬を確認します。	点滴・再発予防薬を服用し、薬剤師から薬の説明・指導を受けます。	点滴・再発予防薬を服用し、薬剤師から薬の説明・指導を受けます。	点滴・再発予防薬を服用し、薬剤師から薬の説明・指導を受けます。
リハビリ	評価とリハビリの説明を受けます。	理学療法、作業療法、言語聴覚療法を受けます。	状態に合わせてリハビリ訓練を行います。	自宅での訓練方法を指導します。
移動	医師の指示で座位、歩行器・杖、徒歩での移動を開始します。	医師の指示で座位、歩行器・杖、徒歩での移動を開始します。	医師の指示で座位、歩行器・杖、徒歩での移動を開始します。	医師の指示で座位、歩行器・杖、徒歩での移動を開始します。
警告など	身体を清拭します。	シャワーまたは入浴ができません(手術患者さんは例外)。	シャワーまたは入浴ができません(手術患者さんは例外)。	シャワーまたは入浴ができません(手術患者さんは例外)。
食事内容	食事の内容を確認します。	医師の指示、患者さんごとの嗜好性に応じて治療食または通常食を行います。	医師の指示、患者さんごとの嗜好性に応じて治療食または通常食を行います。	医師の指示、患者さんごとの嗜好性に応じて治療食または通常食を行います。

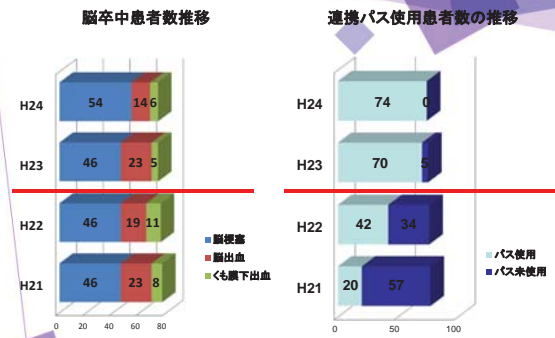
愛媛脳卒中地域連携パス(医療者用)



愛媛脳卒中地域連携パス(医療者用)



連携パス対象疾患と使用患者の推移



連携パス使用開始(退院支援開始)日数と在院日数

入院からパス開始までの日数

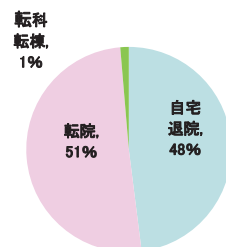
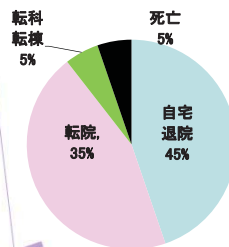
在院日数



転帰

H23年度 (H23年4月～H24年3月:75人)

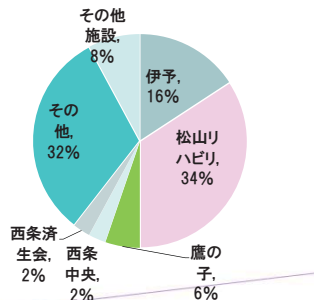
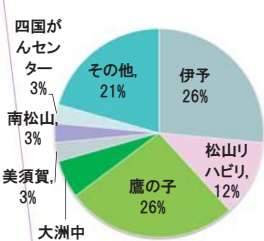
H24年度 (H24年4月～H25年3月:74人)



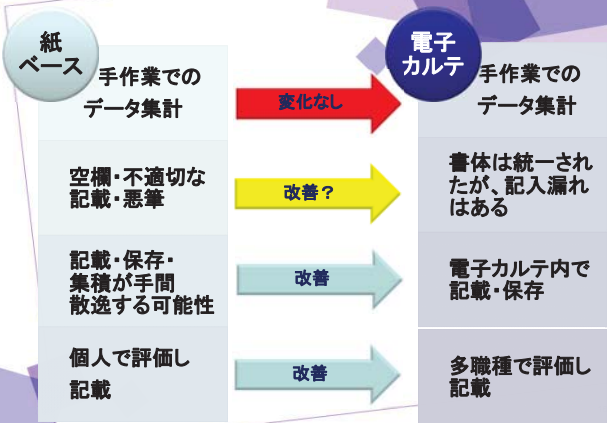
転院先

H23年度 (H23年4月～H24年3月:34人)

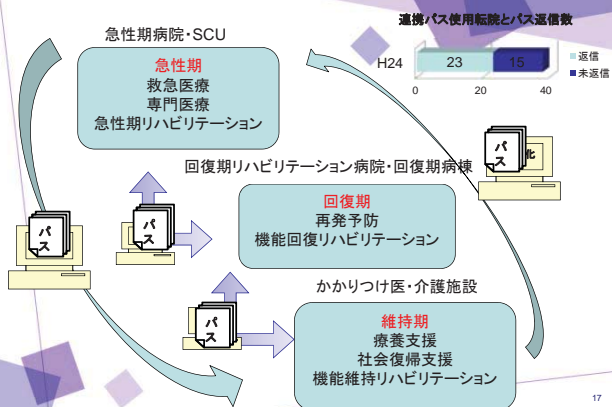
H24年度 (H24年4月～H25年3月:38人)



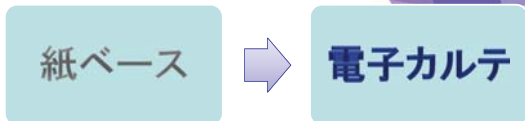
連携パス 紙ベースでの運用と電子カルテでの運用の違い



地域連携とパスの運用



まとめ



- 運用・記載・閲覧・保存の簡便化
- チーム医療の推進
- 在院日数の短縮